

いのちとくらしをまもる
防災減災

令和4年9月22日
大阪管区気象台

令和4年9月16日から20日にかけての台風第14号による
大雨と暴風、高潮、高波について
(大阪管区気象台管内：近畿地方、中国地方、四国地方の気象速報)

台風第14号による大雨と暴風、高潮、高波について、気象状況を気象速報としてまとめました。

【気象の概要等】

9月14日03時に小笠原近海で発生した台風第14号は、日本の南を発達しながら北西に進み、18日19時頃に大型で非常に強い勢力で鹿児島市付近に上陸しました。台風は九州を北上して19日朝には日本海に進み、19日16時半頃に島根県出雲市付近に再上陸しました。その後、山陰沖を進んで20日04時過ぎに新潟市付近に上陸し、東北地方を進んで20日09時に日本の東で温帯低気圧に変わりました。

特に中国地方（山口県を除く）や四国地方では、台風周辺や台風本体の発達した雨雲により大雨となり、日降水量は愛媛県内子町獅子越峠で362ミリ、広島県安芸太田町内黒山で304.5ミリを観測するなど、計4地点で年間を通して1位を更新しました。

また、台風に伴って西日本では風も強まり、日最大瞬間風速は、愛媛県四国中央で47.4メートルを観測するなど、計11地点で年間を通して1位を更新しました。

この台風の影響により、近畿地方、中国地方（山口県を除く）、四国地方では、行方不明者1名、負傷者45名、住家の一部損壊16棟、床下浸水8棟の被害がありました。【被害状況：21日16時現在、消防庁災害対策本部まとめ】なお、詳細は以下のURLからご覧になれます。

https://www.data.jma.go.jp/osaka/kikou/saigai/pdf/sokuhou/20220922_kanku.pdf

この資料は速報として取り急ぎまとめたものです（22日11時現在）。

そのため、後日内容の一部訂正や追加をすることがあります。

問合せ先：気象防災部 防災調査課 担当 山本・黒田・山口

電話 06-6949-6308